



美空ひばりさんが病床で描いた色紙「クレオパトラ…」

JR取手駅東口そばのナガタニビル3階で開催中の「文化人・芸能人の多才な美術展」。12回目となる今回は、過去最多の91人が趣味の域を超えた160点余りの絵画などを出品した。

中でも、美空ひばりさんが亡くなる1年ほど前に病床で描いたという水彩の色紙3枚は、今回の美術展のため、遺族が倉庫から探し出してきた未発表作品。

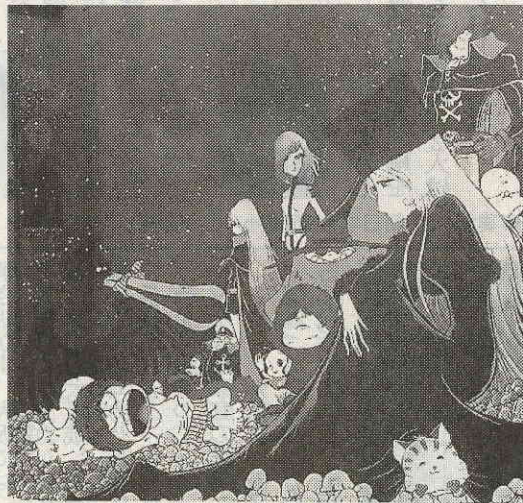
## ひばりさんの「絶筆」3点も

取手で文化人・芸能人美術展

「クレオパトラ…」「ひまわり」「少女」。芸能界で「女王」と言われ続けた自身の姿、太陽に向かう花の生命力、子どものころの思い出を、それぞれ絵筆に託した。初日に会場に姿を見せた漫画家の松本零士さんは、ひばりさんの「絶筆」を見て涙を流したという。

同展は9月27日まで。中学生以下無料、高校生以上500円。開館は午前11時～午後6時。(佐藤彰)

熊田曜子さんが制作した自身の石膏(せっこう)像「分身」



松本零士さんの原画「わが青春の心の友人たち!!」



鳩山エミリさんが白磁に絵付けしたチャイナペインティング